'anasonic'

取扱説明書

住宅用照明器具(スポットライト)

保管用

施工説明付き

LGB84015(ホワイト) LGB84016(ブラック) LGB84017(シルバーメタリック)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

この取扱説明書は大切に保管してください。

施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

■異常を感じた場合、速やか に電源を切る

異常状態が収まったこと を確認し、販売店または 別紙ご相談窓口に ご相談ください。 必ず守る ■照射物近接限度内にドア開閉 範囲や家具などの可燃物が 近づかないように注意する



【照射物近接限度 60cm】

(ドア・家具・ 布等の可燃物)

必ず守る

■器具を改造したり部品交換 をしない

守らないと、火災・感 電・落下によるけがの おそれがあります。

分解禁止

守らないと、照射物の変色・ 火災のおそれがあります。 ■ランプは器具表示のものを

■布や紙など燃えやすいもの をかぶせない

一 守らないと、火災の おそれがあります。

禁止

使用する 守らないと、火災の おそれがあります。



必ず守る

八 注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に 異常がなくても内部の劣化は進行しています。

点検、交換してください。

点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下など に至る場合があります。

●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。 **必ず守る**





接触禁止

■ランプを落としたり、傷を つけたり、無理な力を かけたりしない ランプ破損によるやけど けがの原因となること

は電源を切る

あります。

があります。

通電状態で行うと感電 の原因となることが

必ず守る

■素手や汚れた手袋でランプ にふれない

ランプ破損によるやけど けがの原因となること があります。

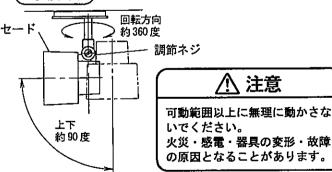


接触禁止

照射方向を調整する

●上下方向の調整は、調整ネジをゆるめてから行い、 調整後締め付けてください。 ゆるんだ場合、調整ネジを締め付けてください。

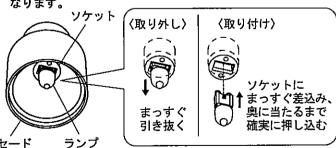
可動範囲



ランプを交換する

- OSRAM製ランプをお求めください。
- ランプの種類は器具に表示しています。点灯直後に、ランプから煙が発生する場合があります。ランプに付着したほこりなどによるものですので、数分する となくなります

間違った種類・ワット数のランプを使用すると火災の原因と なります。



お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

- ●明るく安全に使用していただくため、定期的(6ヵ月に1回程度)に清掃してください。 ・汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- ▶シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。 変色・破損・劣化の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使 用 電 圧	付属ランプ
AC100V	OSRAM製 40形ハロゲン電球 (HALOPIN) (フロスト・110V用・G9)

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

∧ 警告

- ■器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に行う 取り付けに不備があると、火災・感電・落下による けがのおそれがあります。
- ■交流 100 ボルトで使用する 過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。
- ■器具と照射面は、60cm以上はなす 指定距離より近いと、照射物の変色・火災のおそれが あります。
- ■電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む 差し込みが不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。
- ■指定の場所に取り付ける この器具は天井・壁面取付兼用器具です。 守らないと、火災・落下によるけがのおそれがあります。
 - **₩**±

- 強度のない薄い場所

■ブローイング工法、特殊な断熱・遮音・防音施工された場所には使用しない

マット敷き工法住宅用人造鉱物繊維断熱材〈JIS A9521〉 熱抵抗値6.6㎡・K/Wでの断熱施工された場所に使用することができます。

守らないと過熱して、火災のおそれがあります。

! 注意

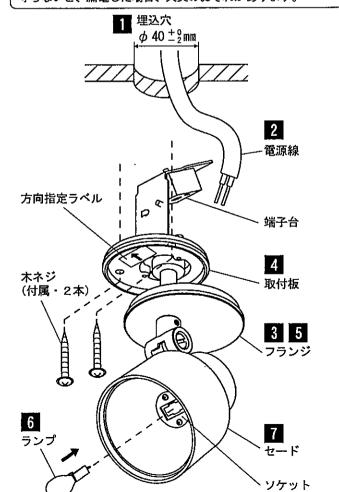
- ■浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない この器具は非防水です。 火災・感電の原因となることがあります。
- ■温度の高くなるものの上に取り付けない レンジなど温度の高くなるものの上に取り付けると、 火災の原因となることがあります。

各部のなまえと取り付けかた

安全のため電源を切ってから行ってください。

⚠ 警告

メタルラス張り、ワイヤラス張り、金属板張りの木造の造営材に器具を取り付ける場合は、器具の金属部と絶縁をとる。 木ネジ、器具の取付板等とメタルラス、ワイヤラス、金属板と が電気的に接触しないように取り付けてください。 守らないと、漏電した場合、火災のおそれがあります。



1 取付面に埋込穴をあける

・最大板厚 40 mmまで取付可能

2 端子台に電源線を接続する

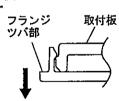


解除穴(2ヵ所)

適合電線: VVFケーブル φ 1.6、φ 2.0 単線 器具の取り替え等で電源線を 外す場合は、マイナスドライバー 等を解除穴に差し込みながら 電源線を引き抜く。

3 フランジを取付板から外す

・器具の端子台側を支えながら フランジのツバ部を引き下げる。



4 付属の木ネジ(2本)で取付板を 取り付ける

フランジとセードの向きを変え、木ネジを締め付ける。 (取り付け時のご注意)

壁面や傾斜天井に取り付ける場合、方向指定ラベルに従い、 矢印方向を高い方に向ける。

- 5 フランジを取付板にはめる
 - ・取付板に合わせて押し込む。
- 6 ソケットにランプを取り付ける ③ 表面「ランプを交換する」参照
- 7 照射方向を調整する ③ 表面「照射方向を調整する」参照

パナソニック電工株式会社 インテリア照明事業部 〒571-8686 大阪研1連市191048